

日時 6月12日(土)、13日(日)

午前10時～午後4時30分

場所 本町1～7丁目、千年町ほか



主催 関市、第30回全国豊かな海づくり大会関市推進協議会

共催 関商工会議所、環境フェアせき実行委員会、

関市刃物まつり協賛会

照会先 全国豊かな海づくり大会推進室 ☎ 23-9254

まちおこしゾーン (本町1～3丁目、千年町ほか)

<主なイベント>

体験 魚ふれあい体験コーナー

川や海の魚に親子でふれあうことで、「川の恵み、水の恵み」を体感してください。

体験 スポーツイベント (軽スポーツ)

大人も子どもも楽しめる軽スポーツを通じて親子や友達同士の絆を深めましょう。

体験 キッズコーナー

親子で楽しめるゲームや子ども向けゲーム、マジックショーなどを開催。

体験 刃物クイズコーナー、刃物なんでも相談、各種刃物パネル展示

刃物は人間の生活において欠かせない大切な道具。クイズを通じて楽しく学べるコーナー。

体験 大学などによる体験コーナー

大学・団体などによる学習活動の発表や、来場者とふれあう体験コーナーを、空き店舗などを利用して開設します。



販売 関の刃物や観光物産品、農産物など特産品の販売

包丁、はさみ、つめきり、家庭用調理器具など豊富な刃物製品や農産物など市内のさまざまな特産品をお値打ちな価格で販売します。

販売 関市いきいき「ふくし」コーナー

市内福祉施設の方々が自家製のパンや花などを販売したり、活動の展示紹介などを行います。



販売 県内外市町村の特産品販売

県内外市町村のさまざまな特産品と、森・川・海の豊かな恵みによって育てられた特産品を展示販売します。



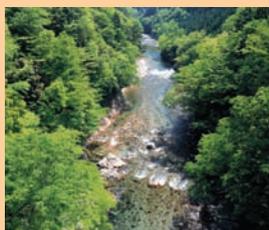
グルメ おもてなしコーナー

岐阜県で育ったアユ、円空さといも、飛騨牛、シイタケ、イノシシ、とうもろこしなどの特産品を使った料理で来場者や招待者をおもてなしするとともに、郷土の特産品をPRします。

グルメ 食べ歩きコーナー

関市や県内市町村の森・川・海の豊かな恵みにより育てられた特産品、料理を販売します。

緑化推進運動 (ボランティア活動、募金など) について



森・川・海が一体となって自然環境を守り、次世代を担う子どもたちへ引き継いでいくためには、川の源流から河口まで、それぞれの地域が連携して環境問題に取り組む必要があります。ふれあい交流行事では来場者の方に「自然環境の保全の重要性について再認識」していただき、「緑化の推進、里山づくり運動」(植樹など)を展開していくため、市内の子どもたちが中心となってボランティア活動や募金の協力を行います。



第30回全国豊かな海づくり大会

ふれあい交流行事

せき海づくりフェスタ

市制60周年・合併5周年記念

テーマゾーン (本町3～7丁目)

- ▶ 「水との共生」をテーマとしたパネル展示、環境保全活動の紹介
森林づくり活動、農業用水、水田などの水環境に対する役割、川に生息する生物の子どもたちの河川環境レポート、魚が上りやすい川づくり、ダムにおける水質保全および水力発電のパネル、魚たちを水槽で展示・紹介します。
- ▶ 「環境」をテーマとしたパネル展示、環境活動の紹介発表
各環境関連団体などが日ごろ行っている森林・環境保全活動の取り組みについて紹介、発表します。
- ▶ エコ・ECOふれあい体験コーナー
親子で自然の恵みに触れられる、楽しい体験コーナーを開催します。



<市内各種イベント>

- ▶ 関アウトドアナイフショー (岐阜県刃物会館・3階)
- ▶ 古式日本刀鍛錬・刀剣外装研磨技術の一般公開 (関鍛冶伝承館)
- ▶ わくわくミュージアム (フェザーミュージアム)



※イベントの内容などは変更になる場合もあります。

【第30回全国豊かな海づくり大会 式典、放流・歓迎行事】

主催 豊かな海づくり大会推進委員会、第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会
参加者 大会関係者、招待者のみ



式典行事

日時 6月13日(日)午前
場所 関市文化会館・大ホール

県内各流域の水の子ども会議の学習や体験の成果をもとに、子どもたちが主役となって語り、歌い、演じる岐阜県ならではの空間を活かした演出で、メッセージを発信します。

放流・歓迎行事

日時 6月13日(日)午後
場所 池尻・長良川河畔

県の魚である「アユ」の稚魚などを放流する放流行事を行うとともに、県内外各流域をリレーした「回遊旗」の集結など、会場となる長良川河畔の景観を活かした演出で、天皇皇后両陛下、大会関係者を歓迎します。

▶ お手渡し

<放流行事>

天皇皇后両陛下から「お手渡し」で受けたヤマメ、ウシモツゴの稚魚は、放流会場の水域がもともと生息地ではないため一旦お預かりし、本来の生息地の水域へ運んで放流します。

▶ 御放流

天皇皇后両陛下によるアユ、カジカ、アジメドジョウ、アマゴの稚魚などの御放流を行います。御放流にあわせて来賓と招待者の代表約500人も放流を行います。

▶ 回遊旗の遡上

県内の8つの流域ごとの「森川海のつながり」を表現した回遊旗を遡上させ、披露します。

※回遊旗とは・・・

アユ、アマゴなど川と海を行き来する「回遊魚」をイメージし、流域をつなぐ象徴として作製した大漁旗。

▶ 小瀬鶺鴒

山と清流と人が育んだ一千有余年の伝統を受け継ぐ伝統文化(漁法)を紹介します。



※式典、放流・歓迎行事の様子は、NHK、岐阜放送で放送される予定です。